

## 第1回 横浜市立病院経営委員会

日時 平成21年6月30日(火) 18:30～  
場所 横浜市立脳血管医療センター 2階会議室

### 次 第

- 1 横浜市病院事業管理者あいさつ
- 2 委員紹介
- 3 病院経営局・市立病院幹部紹介
- 4 横浜市立病院経営委員会設置要綱等について
- 5 議事
  - (1) 委員長の選出
  - (2) 諮問
  - (3) 横浜市内医療提供体制及び市立病院の現状について
  - (4) 意見交換
  - (5) その他
- 6 閉会

### 視 察

横浜市立脳血管医療センター

## 委 員 名 簿

氏 名	現 職
いし 井 たか よし 石 井 孝 宜	石井公認会計士事務所 所長
い とう まさ はる 伊 藤 雅 治	社団法人 全国社会保険協会連合会 理事長
いま い みつ お 今 井 三 男	社団法人 横浜市医師会 会長
た なか しげる 田 中 滋	慶應義塾大学大学院経営管理研究科 教授
つじ もと よし こ 辻 本 好 子	特定非営利活動法人 ささえあい医療人権センターCOML 理事長
まつ ばら ゆい み 松 原 由 美	株式会社 明治安田生活福祉研究所 主任研究員

(五十音順・敬称略)

# 横浜市立病院経営委員会設置要綱

制定 平成 21 年 5 月 27 日病総経第 26 号（局長決裁）

（趣旨）

第 1 条 この要綱は、横浜市病院事業の設置等に関する条例（昭和 41 年 12 月条例第 60 号）第 3 条第 2 項に規定する病院事業が経営する病院（以下「市立病院」という。）の経営状況の点検・評価及び横浜市立病院の経営に係る基本的な課題を検討するために設置する横浜市立病院経営委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

（所掌事務）

第 2 条 委員会は、次の各号に掲げる事項について検討し、その結果を病院事業管理者に報告する。

- （1）「横浜市立病院中期経営プラン」の実施状況の点検・評価
- （2）市立病院の経営に係る基本的な課題の検討

（組織）

第 3 条 委員会は、医療経済や病院経営の専門家等のうちから病院事業管理者が委嘱する委員 8 人以内で構成する。

（委員の任期）

第 4 条 委員の任期は、平成 21 年 6 月 30 日から平成 24 年 6 月 29 日までとする。

（委員長）

第 5 条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、委員会の会務を総理する。
- 4 委員長に事故があるとき、または委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

（会議）

第 6 条 委員会の会議は、委員長が召集する。

- 2 会議の議長は、委員長が努める。
- 3 委員会は、必要に応じ、委員以外の者に会議への出席を求め、又は他の方法により意見を聴取することができる。

(会議の公開)

第7条 横浜市が保有する情報の公開に関する条例（平成12年2月横浜市条例第1号）第31条に基づき、会議を公開する。ただし、委員長が委員会の運営上必要があると認める場合には委員会の一部又は全部の非公開を決定することができる。

2 会議の公開に関し必要な事項は、横浜市審議会等の公開に関する要綱（平成12年6月26日市市情第44号）の定めるところによる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、病院経営局総務部経営経理課において処理する。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営等に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成21年6月30日から施行する。
- 2 第1回の委員会の招集は病院事業管理者が行うものとする。
- 3 この要綱は、平成24年6月29日限り、その効力を失う。

横浜市立病院経営委員会  
委員長

横浜市病院事業管理者 原 正道

横浜市立病院の経営状況の点検・評価 及び  
経営に係る基本的な課題の検討について（諮問）

次の事項について貴委員会の御意見を承りたく、次の事項を諮問します。

- 1 「横浜市立病院中期経営プラン」の実施状況の点検・評価
- 2 市立病院の経営に係る基本的な課題の検討
  - (1) 横浜市立脳血管医療センターの経営改善
  - (2) 市立病院の持続可能な新たな経営形態の検討
  - (3) 市立病院の将来的な役割
  - (4) 横浜市立市民病院の老朽化・狭あい化対策

〔 諮問理由等 〕

横浜市では平成 15 年 3 月に出された「横浜市市立病院あり方検討委員会」の答申を受け、港湾病院は公設民営、市民病院及び脳血管医療センターは地方公営企業法の全部適用により市立病院の経営を行う方針を決定しました。17 年 4 月には地方公営企業法全部適用の実施に伴い病院経営局を設置し、あわせて新たに整備した港湾病院については日本赤十字社を指定管理者とする「みなと赤十字病院」として開院し、経営改善に取り組んでまいりました。

一方で、脳血管医療センターについては 17 年 8 月にまとめられた「横浜市立脳血管医療センター医療機能検討会議」の報告書を受けて、従来どおり、救急医療及び急性期医療についても提供するという横浜市の方針を決定し、現在に至っています。

しかしながら、現在の病院経営を取り巻く環境は、更に厳しさが増しており、特に公立病院については、「公立病院改革ガイドライン（19 年 12 月総務省通知）」が公表されたこともあり、全国的にあり方そのものが問い直されています。本市の市立病院においても同様の状況にあります。

そこで、21 年 3 月に「横浜市立病院中期経営プラン（21～23 年度）」を策定し、同プランに基づき引き続き着実な経営改善に取り組むとともに、今後の病院経営を見据え、抜本的な経営改善や当面の課題を検討する必要がある、これらについて外部の有識者からなる横浜市立病院経営委員会に諮問することといたしました。

答申の時期については、1 の「横浜市立病院中期経営プラン」の実施状況の点検・評価については、21・22・23 年度の各年度終了後をお願いします。

また、市立病院の経営に係る基本的な課題のうち、2 の（1）横浜市立脳血管医療センターの経営改善と（2）市立病院の持続可能な新たな経営形態の検討については先行して議論していただき、22 年の夏ごろに一定の方向性を出すようお願いします。（3）市立病院の将来的な役割と（4）横浜市立市民病院の老朽化・狭あい化対策については、23 年の夏ごろをお願いします。

# 横浜市立病院経営委員会（第1回） 会議資料

	目 次	ページ
資料 1	市内の医療需要 .....	1
	(1) 傷病分類別受療率 .....	1
	(2) 傷病大分類別推計入院患者数 .....	3
	(3) 死因別（死因簡単分類）死亡数・死亡率 .....	5
資料 2	横浜市の医療提供体制 .....	8
	(1) 横浜市の医療提供体制 .....	8
	(2) 市内一般病床数に占める市立病院等の一般病床数 .....	9
	(3) 全国、神奈川及び18大都市の病院一般病床数及び療養病床数 .....	10
資料 3	市立病院等の概要 .....	11
	〔市立病院（3）、市立大学病院（2）、地域中核病院（5）〕	
資料 4	地域中核病院の主な機能及び支援内容 .....	18
資料 5	横浜市内の回復期リハビリテーション病棟を有する病院の概要 .....	19
資料 6	横浜市内のDPC対象病院等における疾患別取扱件数 .....	21
	(1) 悪性腫瘍 .....	21
	(2) 脳血管疾患 .....	26
	(3) 死因上位 .....	27
資料 7	横浜市内の医療連携体制 .....	28
資料 8	これまでの市立病院の経営改革の経緯 .....	34
資料 9	横浜市市立病院あり方検討委員会における主な意見 .....	35
資料 10	市立病院の患者分析 .....	39
	(1) 市民病院（H20） .....	39
	(2) 脳血管医療センター（H20） .....	43
	(3) みなと赤十字病院（H19） .....	47
資料 11	市立病院の経営実態 .....	50
	〔決算概要・損益計算書・貸借対照表・一般会計繰入金の状況・経営財務分析・ 【参考】みなと赤十字病院の経営状況〕	
資料 12	横浜市立病院市民委員会について .....	75
資料 13	脳血管医療センター類似病院の概要 .....	76
資料 14	公立病院改革プランの策定状況 .....	77
資料 15	市内・県内独法病院、指定管理者による病院 .....	78

# 第一回横浜市立病院経営委員会 委員の主な発言要旨

## 1 諮問等について

- 地方公営企業法全部適用の効果（今井委員）
- 市立病院に多額の税金が投入されていることに対する市会、市民の考え方（辻本委員）
- 現在、課題となっている医師不足や救急医療等について、市立病院の現状（辻本委員）

## 2 横浜市内医療提供体制及び市立病院の現状について

- 21年度から中期経営プランを始めるにあたっての、検討経過及び具体的取組状況（伊藤委員）
- 病院ごとの理念、地域医療体制における市立病院のポジションについて（田中委員長）
- 3病院の具体的取組（辻本委員）
- 脳血管医療センターの類似病院の経営状況（今井委員）
- 「あり方検討委員会」の議論の時も指摘されていた脳血管医療センターの課題に対する具体的取組内容（辻本委員）

## 3 意見交換

- 市民を守るための必要な医療は確保すべき。（松原委員）
- 一方で税金が投入されているのだから無駄は排除しなければならない。（松原委員）
- 脳血管医療センターの根本的な問題は人事ではないか（今井委員）
- 「市立病院の基本的な課題」が病院で解決できる問題か、公立病院全体の問題か、医療制度の問題か論点を整理したい。（田中委員長）
- 論点を早目に整理して、その解決策は個別に考えていきたい。早目に問題点、その原因を絞り込んだマップを作りたい。（田中委員長）